

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	1・1・1									
施策名	親・子ども・地域がひとつになった子育て支援環境の充実		評価担当課	子育て定住推進課			総合戦略	行政経営	過疎	
目 標	丸森町は子育てしやすいまちだと感じる保護者の割合							-		○
現状と課題	全国的に、少子化対策は緊急の課題となっています。本町において、出生率は増加に転じていますが、全国平均等を下回る状況にあります。また、核家族化の進行や共働き世帯の増加などもあって、子育て家庭の環境は大きく変化しています。さらに、家庭や地域における子育て力の低下が懸念され、出産や子育てへの不安を抱く親も増加しています。 本町では、これまでも保育施設の新設や保育料・医療費の助成など、子育て支援施策の充実に努めてきました。その結果、平成23年以降、出生率が増加するなど一定の成果をあげていますが、より一層、住み慣れた地域で、安心して子どもを育てることができるよう、環境の整備や相談・支援体制の充実に努められています。		施策の内容	子どもを中心に家庭、地域、学校・保育所等、職場、行政など様々な立場の人々が子育て支援に対する理解を深め、意識を共有しながら連携して子育てしやすい環境づくりを推進します。						

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
子育て支援センター利用率	%	40.6	50.0	60.0	60.0	60.0	-	0.82	50.0	0.98
			52.0	61.0	84.0	49.0		-		
子育てサポーター育成数	人	15	30	30	30	30	-	0.97	25	1.16
			29	29	29	29		-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
子育て支援センター利用率	%	40.6	50.0	60.0	60.0	60.0	-	0.82	60.0	0.82
			52.0	61.0	84.0	49.0		-		
子育てサポーター育成数	人	15	30	30	30	30	-	0.97	25	1.16
			29	29	29	29		-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	52	78	71	1,221	8,151	136

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		2	事業	
成果	A	2事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	2.0
未実施	事業	(0.0%)		
コスト	A	2事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	2.0
未実施	事業	(0.0%)		
進捗率	A	1事業	(50.0%)	平均点
	B	1事業	(50.0%)	
	C	事業	(0.0%)	1.5
未実施	事業	(0.0%)		平均点
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				1.8

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		家庭、地域、保育施設、学校等と連携し引き続き子育てしやすい環境の整備に努める。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	1・1・2								
施策名	健やかに子どもが育つ教育・保育環境の充実		評価担当課		子育て定住推進課		総合戦略	行政経営	過疎
							○	-	○
目 標	丸森町は子育てしやすいまちだと感じる保護者の割合				施策の内容	未来を担う子どもたちが、健やかに育ち、生きるための知恵と力を育んでいくことができるよう、家庭や地域と連携しながら充実した教育・保育環境を提供します。 「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、地域の実情に応じた教育・保育サービスを行います。			
現状と課題	全国的に、少子化対策は緊急の課題となっています。本町において、出生率は増加に転じていますが、全国平均等を下回る状況にあります。また、核家族化の進行や共働き世帯の増加などもあって、子育て家庭の環境は大きく変化しています。さらに、家庭や地域における子育て力の低下が懸念され、出産や子育てへの不安を抱く親も増加しています。 本町では、これまでも保育施設の新設や保育料・医療費の助成など、子育て支援施策の充実に努めてきました。その結果、平成23年以降、出生率が増加するなど一定の成果をあげていますが、より一層、住み慣れた地域で、安心して子どもを育てることができるよう、環境の整備や相談・支援体制の充実に努められています。								

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
保育所定員充足率	%	83.8	90.0	100.0	100.0	100.0	-	1.00	90.0	1.11
			98.0	98.0	100.0	100.0		-		
認定子ども園施設数	箇所	1	2	2	2	2	-	1.00	2	1.00
			2	2	2	2		-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
保育所定員充足率	%	83.8	90.0	100.0	100.0	100.0	-	1.00	90.0	1.11
			98.0	98.0	100.0	100.0		-		
認定子ども園施設数	箇所	1	2	2	2	2	-	1.00	2	1.00
			2	2	2	2		-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	362,566	412,808	388,004	397,062	469,292	442,227

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		2	事業	
成果	A	2事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	2.0
コスト	A	2事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	2.0
進捗率	A	2事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	2.0
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				2.0

次年度以降の方針 (主担当課)	拡充	【説明欄】 保護者のニーズや地域の実情を把握し、保育を必要とする児童が適切な保育サービスを受けられるよう、社会福祉協議会や放課後児童クラブ委託事業者と連携して保育環境の充実を図る。また、こども園等に入所しているこどもの保育料・副食費を無償化し、保護者の経済的負担軽減を図る。
委員会評価	拡充	【委員会意見欄】 担当課意見のとおり。

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	1・1・3								
施策名	親が子どもとしっかり向き合える環境づくり		評価担当課		子育て定住推進課		総合戦略	行政経営	過疎
							-	-	○
目 標	丸森町は子育てしやすいまちだと感じる保護者の割合					施策の内容	若い世代が和やかな家庭を育み、子育てに対する喜びを実感し、自信をもってしっかりと子どもに向き合うことができるよう、町民ぐるみで未来の親を育成する体制を整えます。 また、子育て中の親が孤立しないよう地域の交流を積極的に支援し、子育ての喜びを分かち合える環境づくりを推進します。		
現状と課題	全国的に、少子化対策は緊急の課題となっています。本町において、出生率は増加に転じていますが、全国平均等を下回る状況にあります。また、核家族化の進行や共働き世帯の増加などもあって、子育て家庭の環境は大きく変化しています。さらに、家庭や地域における子育て力の低下が懸念され、出産や子育てへの不安を抱く親も増加しています。 本町では、これまでも保育施設の新設や保育料・医療費の助成など、子育て支援施策の充実に努めてきました。その結果、平成23年以降、出生率が増加するなど一定の成果をあげていますが、より一層、住み慣れた地域で、安心して子どもを育てることができるよう、環境の整備や相談・支援体制の充実に努められています。								

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段：達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
子育ての不安のある保護者の割合	%	50.0	40.0	40.0	40.0	40.0	-	0.78	40.0	0.78
			13.6	46.0	57.0	31.0		-		
							-			
								-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段：達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
合計特殊出生率	%	1.34	1.60	1.30	1.30	1.30	-	0.69	1.3	0.69
			0.63	0.94	0.86	0.90		-		
							-			
								-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	526	2,783	28,936	25,301	16,620	20,667

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		5	事業	平均点
成果	A	5事業	(100.0%)	
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	平均点
コスト	A	5事業	(100.0%)	
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	平均点
進捗率	A	3事業	(60.0%)	
	B	1事業	(20.0%)	
	C	1事業	(20.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				1.8

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		引き続き、各事業を通じて把握した悩みや不安のある子育て家庭に寄り添った伴走支援を行い、安心して子育てができるように支援していく。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	1・1・4									
施策名	子どもと家庭の健康を守る環境づくり		評価担当課	保健福祉課				総合戦略	行政経営	過疎
									-	○
目 標	丸森町は子育てしやすいまちだと感じる保護者の割合				施策の内容	安心して子どもを産み、喜びと希望をもって子育てができ、すべての子どもが心身ともに健やかに成長できるよう、子どもの命と健康を守るための体制の充実を図ります。				
現状と課題	全国的に、少子化対策は緊急の課題となっています。本町において、出生率は増加に転じていますが、全国平均等を下回る状況にあります。また、核家族化の進行や共働き世帯の増加などもあって、子育て家庭の環境は大きく変化しています。さらに、家庭や地域における子育て力の低下が懸念され、出産や子育てへの不安を抱く親も増加しています。 本町では、これまでも保育施設の新設や保育料・医療費の助成など、子育て支援施策の充実に努めてきました。その結果、平成23年以降、出生率が増加するなど一定の成果をあげていますが、より一層、住み慣れた地域で、安心して子どもを育てることができるよう、環境の整備や相談・支援体制の充実が求められています。									

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段：達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
乳幼児健診において子どものことで心配がある保護者の割合	%	50.4	40.00	40.00	40.00	40.00	-	0.71	40.0	0.71
			23.75	24.75	20.79	28.42		-		
								#DIV/0!		
								-		#DIV/0!
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段：達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
乳幼児健診において子どものことで心配がある保護者の割合	%	50.4	40.00	40.00	40.00	40.00	-	0.71	40.0	0.71
			23.75	24.75	20.79	28.42		-		
								#DIV/0!		
								-		#DIV/0!

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	194,583	185,038	174,865	171,716	194,984	241,945

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		15	事業	平均点
成果	A	10事業	(66.7%)	
	B	4事業	(26.7%)	
	C	1事業	(6.7%)	
未実施		事業	(0.0%)	平均点
コスト	A	15事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	
進捗率	A	10事業	(66.7%)	平均点
	B	4事業	(26.7%)	
	C	1事業	(6.7%)	
未実施		事業	(0.0%)	
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				1.7

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない個々のニーズに応じた支援を充実するため、健診・相談等の支援体制の充実を図るとともに、医療費等の経済的支援を含めた子育てしやすい環境の充実を図る。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。

## 令和6年度分

### 目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

## 取組の総括

### 構成事務事業の評価結果

平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出

<p>次年度以降の方針 (主担当課)</p>	<p>現状維持</p>	<p>【説明欄】</p> <p>令和7年度から館矢間小学校体育館長寿命化工事の設計、令和8年度中に工事完了を目指す。また、全児童生徒に配付したタブレット端末が破損・劣化等の不具合がみられるため、令和7・8年度の2年度で共同調達に参加し、補助金を活用し更新を行う。</p>
<p>委員会評価</p>	<p>現状維持</p>	<p>【委員会意見欄】</p> <p>担当課意見のとおり。</p>

## 令和6年度分

目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

## 取組の総括

## 構成事務事業の評価結果

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		令和4年3月の学校再編以降、スクールバス利用の児童生徒が増えたため、以前のような放課後学習の実施が難しくなりました。 令和7年度は各学校に意向を確認しながら実施について検討したい。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。

## 令和6年度分

### 目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

## 取組の総括

## 構成事務事業の評価結果

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	<p>【説明欄】</p> <p>児童生徒や教職員の健康・安全を確保していくとともに、各種給付事業について周知徹底を図り、適切に給付を行うことにより保護者の経済的負担の軽減に努める。また、心のケアハウス事業については、支援員が学校や関係機関と連携を取りながら、不登校児童生徒への学校支援等を行っていく。</p>
委員会評価	現状維持	<p>【委員会意見欄】</p> <p>担当課意見のとおり。</p>



施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	1・3・1								
施策名	まちづくりを担う人材育成・活用		評価担当課		生涯学習課		総合戦略	行政経営	過疎
							○	-	○
目 標	生涯学習の機会や関連情報の提供に満足している町民の割合					施策の内容	ふるさと歴史や文化を学ぶ機会や情報の提供、各種講座の開催等により、指導者やリーダーを育成します。また、男女共同参画社会の形成を推進し、女性の社会進出を促します。		
現状と課題	本町では、「生涯学習は人づくり」を基本に行政が行う事業のほか、各地区の住民自治組織が主体となり様々な生涯学習活動が展開されています。 近年、人々の価値観の多様化や情報化の進展などによって、町民の学習意欲や知的好奇心が強まっていることから、人々が、自主的に学び、潤いと生きがいのある生活を送ることができるよう、ニーズにあった生涯学習を展開していく必要があります。 女性が職場や家庭・地域等の様々な分野において、個性と能力を十分に発揮し、輝くことができる社会づくりを一層進める必要があります。								

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
研修参加者数	人	674	200	475	475	475	-	0.81	750	0.51
			175	391	459	384		-		
各種講座参加者数	人	1,185	400	500	730	1,135	-	0.80	1,600	0.57
			253	786	1,003	908		-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
研修参加者数	人	674	200	475	475	475	-	0.81	750	0.51
			175	391	459	384		-		
各種講座参加者数	人	1,185	400	500	730	1,135	-	0.80	1,600	0.57
			253	786	1,003	908		-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	4,464	4,738	3,687	4,420	3,332	5,155

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		11	事業	平均点
成果	A	4事業	(36.4%)	
	B	4事業	(36.4%)	
	C	3事業	(27.3%)	
未実施		事業	(0.0%)	平均点
コスト		8事業	(72.7%)	
進捗率	A	4事業	(36.4%)	
	B	4事業	(36.4%)	
	C	3事業	(27.3%)	
未実施		事業	(0.0%)	
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				1.3

次年度以降の方針 (主担当課)	見直しのうえ継続	【説明欄】
		様々な年代を対象とした講座等が多くあるため、参加者が増加するようニーズの把握に努め、魅力ある事業を実施する。各種支援団体における会員数減少などの課題を整理し、適切な指導・助言を行っていく。
委員会評価	見直しのうえ継続	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。



施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	1・3・2									
施策名	いきいき学べる生涯学習環境の充実		評価担当課		生涯学習課		総合戦略	行政経営	過疎	
							-	-	○	
目 標	生涯学習の機会や関連情報の提供に満足している町民の割合					施 策 の 内 容	町民の誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも学ぶことができ、その成果を活かすことができる学習環境を整備するとともに、学校・家庭・地域が協働で生涯学習を推進する体制を整備します。また、幼少期から本にふれる機会を提供し、読書活動を推進します。			
現状と課題	本町では、「生涯学習は人づくり」を基本に行政が行う事業のほか、各地区の住民自治組織が主体となり様々な生涯学習活動が展開されています。 近年、人々の価値観の多様化や情報化の進展などによって、町民の学習意欲や知的好奇心が強まっていることから、人々が、自主的に学び、潤いと生きがいのある生活を送ることができるよう、ニーズにあった生涯学習を展開していく必要があります。 女性が職場や家庭・地域等の様々な分野において、個性と能力を十分に発揮し、輝くことができる社会づくりを一層進める必要があります。									

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
出前講座参加者数	人	2,020	3,000	3,000	1,000	1,000	-	0.77	3,000	0.26
			449	565	981	766		-		
図書貸出冊数	冊	4,383	3,000	3,000	3,300	5,000	-	1.09	5,000	1.09
			2,380	3,257	4,957	5,442		-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	6,652	5,945	5,919	9,396	14,131	14,836

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		3	事業		
成果	A	事業	(0.0%)	平均点	
	B	2事業	(66.7%)		
	C	1事業	(33.3%)	0.7	
未実施		事業	(0.0%)	平均点	
コスト	A	1事業	(33.3%)		
	B	2事業	(66.7%)		1.3
	C	事業	(0.0%)		
未実施		事業	(0.0%)		平均点
進捗率	A	1事業	(33.3%)		
	B	事業	(0.0%)	0.7	
	C	2事業	(66.7%)		
未実施		事業	(0.0%)	平均点	
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				0.9	

次年度以降の方針 (主担当課)	見直しのうえ継続	【説明欄】 R4年度より利用者数は増えているが、出前講座などは昨年と比べて減少している。気軽に学べる環境を今後も整えようととも周知の方法を考え直す必要がある。
委員会評価	見直しのうえ継続	【委員会意見欄】 担当課意見のとおり。

施策評価表

令和6年度分

施策コード	1・4・1									
施策名	レクリエーションスポーツ活動の推進		評価担当課	生涯学習課				総合戦略	行政経営	過疎
								-	-	-
目 標	スポーツ関連事業、各種大会の内容等に満足している割合				施策の内容	誰もが気軽にスポーツを楽しめるように、レクリエーションスポーツ、ニュースポーツを広く普及し、健康づくり、生きがいづくり、地域コミュニティづくりを進めます。				
現状と課題	ライフスタイルの変化や健康志向の高まりから、スポーツ・レクリエーションに対する関心が高まり、ニーズも多様化しています。 本町では、各種施設の維持管理を進めながら、健康や体力づくりに関連した事業を定期的に開催し、町民の健康づくりの機会を創出してきました。なかでも、「丸森ウォークラリー大会」、「サイクルフェスタ丸森」は、レクリエーションスポーツとして浸透しており、「丸森町健康まつり」も定期的に開催しています。 スポーツは、心身の健全な発達に役立つだけでなく、地域社会の中で交流の場となり、連帯意識の向上につながる機会でもあります。これまで行ってきたスポーツ・レクリエーションの取組みを継承しつつ、町民が自分にあったスポーツを日常生活の中で取り組めるような環境づくりが必要です。									

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
ニュースポーツ事業参加者数	人	671	300	400	600	600	-	1.00	800	0.75
			272	332	548	597		-		
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	323	518	541	416	373	469

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価 結果をもとにした施策の 進捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		1	事業	平均点
成果	A	1事業	(100.0%)	
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	平均点
コスト	A	事業	(0.0%)	平均点
	B	1事業	(100.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	
進捗率	A	1事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				1.7

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 各住民自治組織でニュースポーツを使った生涯学習事業を実施していることから、競技人口の増加を見込んでいる。また、健康まつりの室内競技となったニュースポーツが体験競技から得点競技に切り替わったことで、積極的に取組む町民が増えることが期待される。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課意見のとおり。

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	1・4・2									
施策名	スポーツの振興		評価担当課		生涯学習課			総合戦略	行政経営	過疎
								-	-	○
目 標	スポーツ関連事業、各種大会の内容等に満足している割合					施策の内容	スポーツの日常化を目指し、スポーツ機会の提供、指導者の養成、スポーツ環境の整備に努め、社会体育の振興を図ります。阿武隈川運動公園をはじめとする施設については、町民が気軽に体を動かすことができる親しみやすい場として適正な維持管理に努めます。			
現状と課題	ライフスタイルの変化や健康志向の高まりから、スポーツ・レクリエーションに対する関心が高まり、ニーズも多様化しています。 本町では、各種施設の維持管理を進めながら、健康や体力づくりに関連した事業を定期的開催し、町民の健康づくりの機会を創出してきました。なかでも、「丸森ウォークラリー大会」、「サイクルフェスタ丸森」は、レクリエーションスポーツとして浸透しており、「丸森町健康まつり」も定期的に開催しています。 スポーツは、心身の健全な発達に役立つだけでなく、地域社会の中で交流の場となり、連帯意識の向上につながる機会でもあります。これまで行ってきたスポーツ・レクリエーションの取組みを継承しつつ、町民が自分にあったスポーツを日常生活の中で取り組めるような環境づくりが必要です。									

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
スポーツ事業参加者数	人	1,068	300	300	600	800	-	0.87	1,700	0.41
			225	518	640	697		-		
スポーツ推進委員活動延人数	人	86	50	50	60	60	-	0.70	100	0.42
			37	53	32	42		-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	357	528	1,089	1,048	1,476	2,509

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数	2	事業	
成果 A	事業	(0.0%)	平均点
B	2事業	(100.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
コスト A	1事業	(50.0%)	平均点
B	1事業	(50.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
進捗率 A	1事業	(50.0%)	平均点
B	1事業	(50.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			
			1.3

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 年に3回する健康まつりをはじめ様々な社会体育イベントを実施することで、町民に運動の機会を提供していくとともに、社会体育施設等の適正な維持管理に努める。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課意見のとおり。

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	1・5・1								
施策名	文化財の保存活用と地域文化の保存継承	評価担当課		生涯学習課			総合戦略	行政経営	過疎
							-	-	○
目 標	地域の歴史や文化、伝統継承への取組みに満足している町民の割合					施策の内容	地域の歴史・文化の保存と活用を図るため、貴重な地域資源や文化財の発掘保存に努めるとともに、伝統文化の継承と後継者の養成を図ります。活用が可能な文化財については、町民の歴史学習により郷土愛を育み、地域の活性化に活かします。		
現状と課題	<p>本町は、阿武隈川舟運の拠点として栄え、郷土の歴史を語る貴重な文化財が豊富にあります。このほか、地織り・わら細工・竹細工等の生活に密着した伝統的技術も残されています。これらは、適切に保存・伝承されており、「まるもりふるさと館」では、先人が築いた歴史や文化遺産の展示を通して、郷土文化の継承と普及に貢献しています。</p> <p>地域の歴史・文化は、その地域の貴重な財産です。今後も伝統文化を継承していくとともに、町民に貴重な資源として認識してもらい、まちづくりに積極的に活用していくことが必要です。</p> <p>町民は生活の中でのゆとりや潤いを求めるようになり、芸術や文化へ関心も高まってきています。本町では、毎年「総合文化祭」や「芸能発表大会」、「民俗芸能鑑賞のつどい」などが開催され、町民の芸術文化の発表の場となっているほか、文化団体の活動も活発に行われています。</p>								

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
まるもりふるさと館来館者数	人	843	1,000	1,000	1,000	1,000	-	0.89	1,500	0.59
			696	864	1,016	889		-		
文化財研修参加数	人	119	40	90	120	150	-	0.77	150	0.77
			21	121	130	115		-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	7,734	5,941	6,241	5,200	7,427	13,177

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		5	事業	平均点
成果	A	2事業	(40.0%)	
	B	2事業	(40.0%)	
	C	1事業	(20.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	平均点
コスト	A	4事業	(80.0%)	平均点
	B	1事業	(20.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	
進捗率	A	1事業	(20.0%)	平均点
	B	3事業	(60.0%)	
	C	1事業	(20.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				1.3

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		文化財の管理は適正に行われており、次年度以降も同様に管理していく。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。

## 令和6年度分

目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

取組の総括

## 構成事務事業の評価結果

事務事業数		1	事業	
成果 A	1事業	(100.0%)		平均点
B	事業	(0.0%)		
C	事業	(0.0%)		
未実施	事業	(0.0%)		2.0
コスト A	1事業	(100.0%)		平均点
B	事業	(0.0%)		
C	事業	(0.0%)		
未実施	事業	(0.0%)		2.0
進捗率 A	1事業	(100.0%)		平均点
B	事業	(0.0%)		
C	事業	(0.0%)		
未実施	事業	(0.0%)		2.0
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				2.0

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	〔説明欄〕
		十分な成果をだしてはいるが、より多くの方に芸術文化に触れていただけるよう、周知や企画を考える。
委員会評価	現状維持	〔委員会意見欄〕
		担当課意見のとおり。